



わだしいすき

第45号 平成25年5月9日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

『WAO!』総会



佐粧会長の挨拶

特定非営利活動法人和田地域づくり協議会『WAO!』の平成25年度総会が、4月24日（水）午後6時30分から和田コミセンで行われました。総会には、石井市長はじめ和田地区区長の皆さんにも来賓としてご出席いただきました。

佐粧会長は挨拶の中で「和田地域づくり協議会が、今年度中に南房総市から道の駅の指定管理を受けることを目指す」と、力強く述べられました。来賓を代表して石井市長は「地域の課題を解決するためには行きつ戻りつすることがあるが、協議会は精一杯解決に向けて努力して欲しい」と挨拶されました。

24年度の主な事業と収支は、次のように報告され承認を受けました。

I. 収入の部――1,206,267円

1. 前年度繰越金――421,054円
2. 受取助成金――705,100円
3. その他収益――80,113円



花壇の植栽



グラウンドゴルフ

II. 支出の部――965,369円

1. 事業費――822,025円
 - ①生きがい部会（59,921円）
グラウンドゴルフ大会、ビーチクリーンなど
 - ②にぎわい部会（222,705円）
花壇やプランターの植栽、料理体験など
 - ③安心安全部会（195,540円）
和田小第3次避難路整備や地域防災を考える会など
 - ④企画管理部会（343,859円）
道の駅オープニングイベント開催
2. 管理費――143,344円
消耗品や通信費



地域防災を考える会

III. 残金の部――240,898円

なお残金は、25年度に繰り越されます。

オープニングイベント

25年度の事業計画は、24年度に行われた事業を継続し充実させるとともに、各部会では次の事業に新規に取り組みます。

- ①生きがい部会では、和田地区の春、夏、秋、冬を写した写真展を行う
- ②にぎわい部会では、クジラをモチーフにした紙芝居を作る
- ③安心安全部会では、介助のしかたについて学ぶ機会を設ける
- ④企画管理部会では、1周年の記念イベントを開催する

今回は役員改選もあり、会長に佐粧良二さん、副会長に櫛原秋治さん、信川文紀さん、会計に長島富郎さん、監事に安田實さん、庄司美佳さんが再任されました。

花摘みが格安

5月18日・19日の2日間限定で、カーネーションとスターチスの花摘みが格安で行えます。料金等については次のとおりですので、ふるってご参加ください。

1. 日時 5月18日(土)・19日(日)
両日とも10:00～15:00

2. 料金 カーネーション50本500円
スターチス 50本500円

3. 集合場所
道の駅和田浦 WA・O!アトリウム
(集合場所より係員が随時案内します)

4. 問い合わせ・申し込み先
道の駅和田浦 WA・O!内(株)南美舎
Tel 0470-47-3100

5. その他

- ・ハウス内での花摘みになります。
- ・花がなくなり次第終了です。
- ・係員の指示に従ってください。



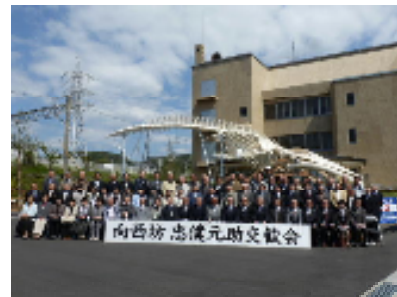
安中市との交流50周年

4月13日(土)に南房総市と安中市との交流が50周年を迎え、和田コミュニティセンターで交換会が開かれました。安中市との交流は花園区の長泉寺に供養されている向西坊の縁で、旧和田町時代の昭和39年から行われています。それを南房総市が引継ぎ、南房総市と安中市の産業祭にそれぞれ参加するなど、交流を続けています。

南房総市からは石井市長をはじめ、花園区や向西坊保存会の皆さんが出席し、安中市からは奥原市議会議長をはじめ、40名からの来訪者が出席し行われました。

また、南三原幼稚園、南三原小学校、和田小学校の園児や児童も、クジラや向西坊、間宮七郎平などの学習発表で参加し、交換会に花を添えてくれました。

この交流が今後も続き、100周年を迎えることを期待します。



和田のボランティア団体

和田地区でボランティア活動に取り組んでいる方々を紹介しています。今号は次の団体です。

北三原地区小域ボランティア

北三原多目的研修集会施設(旧北三原公民館)に取材に伺ったのは、4月の第2日曜日の14日です。今回の当番である5人の会員(3つの班が月ごとに交代)が、おそろいのエプロンにナフキン姿で作業していました。この団体の活動日は毎月第2日曜日で、北三原地区の独居老人宅へ配食サービスを行っています。このボランティアが始まったのは平成8年からで、和田地区の他の小域ボランティアと同じころで、まもなく17年になります。

お弁当の献立は会員の皆さんで相談しますが、できるだけ旬のものを使うよう心がけているそうです。この日の献立は春にふさわしく、五目ご飯(たけのこ入り)、菜の花の白和え、鯖の竜田揚げ、ひじきの煮物などでした。ここで作られたお弁当は、民生児童委員の方々が配食してくれています。



まもなくできあがり

会員の皆さんはそれぞれ仕事を持ちながらのボランティアです。この日もお弁当を作り終えた後「今日は仕事があるの」と言いながら、仕事先へ向かう方もいらっしゃいました。また他のボランティアがあると聞いて、次の場所へ移動された方もいらっしゃいました。会員の皆さんに「忙しい中でも、よくがんばりますね」と話すと、「待っている人がいるからね」と言っていました。他人のために役立つこと、素晴らしいことです。

このような方々が和田地区にたくさんいらっしゃることを、誇りに思います。